

# 1 総会に関する事項

平成29. 5. 29 午後2時から国立新美術館講堂において第81回定時総会を開催し、下記の事項を決定した。

審議事項	第1号議案	平成28年度事業報告承認の件
	第2号議案	平成28年度決算承認の件
	第3号議案	平成29年度事業計画書報告の件
	第4号議案	平成29年度収支予算書等報告の件
	第5号議案	会員人事報告の件
	第6号議案	選定顧問報告の件
	第7号議案	理事の補充承認の件
報告事項	名誉会員及び特別会員称号授与規則の制定報告の件	
	改組 新 第3回日展巡回展開催報告の件 他	

# 2 理事会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成29. 5. 12	第1回	1. 平成28年度・事業報告及び決算承認の件 2. 理事の定年に関する理事会申し合せ事項に関する件 3. 選定顧問承認の件 4. 理事の補充の件 5. 名誉会員（仮称）・特別会員（仮称）の称号授与承認の件 6. 改組 新 第4回日展 開催要綱承認の件 7. 改組 新 第4回日展 審査員候補者推薦委員会の委員承認の件 8. 諮問委員会新委員の追加承認の件 9. 各委員会（日展ニュース・出版・広報）の新委員選考承認の件 10. その他 報告事項 理事長、副理事長の職務執行状況について 退会者、準会員辞退者及び会友辞退者について 改組 新 第3回日展巡回展大阪会場決算書について 他
平成29. 5. 29	第2回	1. 内閣府公益認定等委員会の報告要求に関する件 2. 審査員の選任に関する再検討事項に関する件 3. その他 報告事項 理事会日程について 和光「美の魁け一日展の現代一」展 出品者について
平成29. 7. 26	第3回	1. 改組 新 第4回日展審査員・係承認の件 2. 日展規則の一部変更承認の件 3. 賛助会員制度（寄付金募集）案に関する件 報告事項 内閣府公益認定等委員会の報告要求について（経過報告）

平成29. 11. 2	第4回	改組 新 第4回日展審査員総会日程について 会友辞退者について 他 報告事項 理事長、副理事長の職務執行状況について 退会者及び会友辞退者について 「日展パートナーズ」について 特選受賞者の副賞について
平成30. 3. 23	第5回	1. 改組 新 第4回日展巡回展基本選定作品承認の件 2. 改組 新 第4回日展巡回展陳列指導者の選考承認の件 1. 改組 新 第5回日展 観覧時間及び入場料金承認の件 2. 改組 新 第5回日展 出品手数料承認の件 3. 平成30年度事業計画書及び収支予算書等承認の件 4. 会員人事承認の件 5. 準会員人事承認の件 6. 会友人事承認の件 7. 日展ニュースに関する件 8. 改組 新 第5回日展 オープニング・パーティー承認の件 9. 改組 新 第5回日展巡回日程(案)承認の件 10. 定時総会の日程承認の件 11. 日展パートナーズ規則承認の件 12. その他 報告事項 和光「美の魁け一日展の現代一」展について 他

### 3 監事会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成29. 5. 12	第1回	1. 平成28年度事業報告および決算承認の件

### 4 審査員候補者推薦委員会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成29. 7. 11	第1回	1. 審査員候補者の選考承認の件

## 5 係(展覧会)会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成29. 8. 10	第 1 回	1. 展示室 各科割り振りに関する件 2. 入場料金に関する件 3. 特別入場券販売促進に関する件 4. 「日展目録」表紙承認の件 5. 入場券原画承認の件 6. 招待状・資格証・優待証承認の件 7. 各科審査員打合せ会承認の件 8. 係アシスト承認の件 9. 出品者懇親会承認の件 10. 事務日程に関する件 11. 各科展覧会の記録に関する件 12. その他

## 6 審査員総会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成29. 10. 4	第 1 回	1. 各科審査主任承認の件 2. 日展審査員行動基準（ガイドライン）等の確認、審査方針承認の件 他

## 7 大臣賞選考委員会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成29. 11. 2	第 1 回	1. 内閣総理大臣賞の件 2. 文部科学大臣賞の件

## 8 東京都知事賞選考委員会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成29. 11. 2	第 1 回	1. 東京都知事賞の件

## 9 日展会員賞選考委員会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成29. 11. 2	第 1 回	1. 日展会員賞の件

## 10 委員会等に関する事項

### 諮問委員会

平成29年度における会合は1回開催

(第1回)平29. 11. 30

主な審議事項

1. 改組 新 第4回日展の応募状況・審査結果等について、事務局より委員に説明後、意見交換を行った。(第1回)
2. 公募展の今後の課題と対応策について事務局より現況等を説明し、意見交換を行った。(第1回)

### 日展ニュース委員会

平成29年度における会合は6回開催

(第1回)平29. 5. 2・(第2回) 6. 14・(第3回) 8. 30・(第4回) 11. 20・(第5回) 12. 1

(第6回)平30. 2. 9

主な審議事項

1. ニュース165号の寄稿文(各科地方在住入選者1名 計5名/「日展ゆかりの美術館散策」シリーズ)の校正を行った。(第1回)
2. ニュース165号の掲載内容を検討、決定した。(第1回)
3. 新旧委員の合同会議を開催、経過報告、引継ぎ及び今年度の編集方針を協議した。(第2回)
4. ニュース166号の掲載内容を検討、決定した。(第2回)
5. ニュース166号の寄稿文(美術評論家等4名/各科ベテラン審査員・新審査員3名 計15名/「日展ゆかりの美術館散策」シリーズ)の校正を行った。(第3回)
6. ニュース166号の座談会のテーマ(「110年 未来への改革」)を決定し、座談会での質問事項や出席者の人選等を検討した。(第3回)
7. ニュース167号の座談会を開催し、編集企画を検討、決定した。(第4回)
8. ニュース167号(座談会)の校正を行った。(第5回)
9. ニュース167号の掲載内容を検討、決定した。(第5回)
10. ニュース168号の企画(「作家人生-私の仕事-」シリーズ/新入選者の寄稿/「日展ゆかりの美術館散策」シリーズ)等、掲載内容について検討した。(第5回)
11. ニュース168号の寄稿文(「作家人生-私の仕事-」 計5名/各科新入選者3~9名 計30名/「日展ゆかりの美術館散策」シリーズ2館)の校正を行った。(第6回)
12. ニュース168号の掲載内容を検討、決定した。(第6回)
13. 新企画案について検討した。(第6回)
14. ニュース169号の掲載内容を検討、協議した。(第6回)

## 出版委員会

平成29年度における会合は3回開催

(第1回)平29.6.14・(第2回)7.26・(第3回)11.2

主な審議事項

1. 新旧委員の引継を行った。(第1回)
2. 改組 新 第4回日展刊行物の内容、発注業者、仕入・販売価格、印刷部数等を決定した。(第2回)
3. 今後の出版物について、意見交換を行った。(第2回)
4. 「日展作品集」の初版について、色校正・レイアウト確認を行った。(第3回)
5. 「日展アートガイド」の色校正・レイアウト確認を行った。(第3回)
6. 「日展図録(日)」の色校正・レイアウト確認を行った。(第3回)
7. 「日展図録(洋)」の色校正・レイアウト確認を行った。(第3回)
8. 「日展図録(彫)」の色校正・レイアウト確認を行った。(第3回)
9. 「日展図録(工)」の色校正・レイアウト確認を行った。(第3回)
10. 「日展図録(書)」の色校正・レイアウト確認を行った。(第3回)

## 広報委員会

平成29年度における会合は4回開催

(第1回)平29.5.1・(第2回)6.14・(第3回)9.21・(第4回)平30.3.5

主な審議事項

1. 改組 新 第4回日展告知キャンペーンの基本方針を確認、実施内容を検討した。(第1回)
2. 改組 新 第4回日展告知キャンペーンの進行状況を確認した。(第2回・第3回)
3. 各種ポスターの色、レイアウトを検討した。(第1回・第2回)
4. オープニング・パーティーの実施内容を検討した。(第1回・第2回)
5. オープニング・パーティーの会場を下見し、実施内容の細部打合せをした。(第3回)
6. 特別入場券の販売促進計画を承認した。(第2回)
7. 講演会・シンポジウム・映像による作品解説等について検討した。(第1回・第2回)
8. 特別講演について検討した。(第1回・第2回)
9. 改組 新 第4回日展のイベント企画案について検討した。(第2回)
10. 平成29年度の広報活動(告知キャンペーンを含む)の実施内容および実績について報告、問題点を検討した。(第4回)
11. 平成30年度の告知キャンペーンの基本方針について検討した。(第4回)

## 鑑賞プロジェクトチーム

平成29年度における会合は3回開催

(第1回)平29.4.26・(反省会)11.26(※任意)・(第2回)平30.3.5

主な審議事項

1. 平成29年度の実施内容(夏休み1日ART体験「Oneday Art」、親子鑑賞教室、スクールプログラム等)を検討した。(第1回)
2. コンセプトと名称を見直し、来年度より、グループの名称を「アートプロジェクト」、従来の「親子鑑賞教室」を「わくわくワークショップ」とすることとした。(第1回)
3. 平成29年度の反省点および要望事項等の意見を交換した。(反省会)
4. 平成29年度の反省点および要望事項をまとめ、平成30年度の実施内容(夏休み1日ART体験「Oneday Art」、わくわくワークショップ、スクールプログラム等)を検討した。(第2回)

※平成29年度第5回理事会（平成30年3月23日開催）において、「鑑賞プロジェクトチーム」の名称を「アートプロジェクト」に変更することを承認した。

アートプロジェクトの平成30年4月25日現在のメンバーは下記の通り。

岩田 壮平	亀山 祐介	川田 恭子	能島 浜江	米谷 清和	大友 義博
桑原 富一	佐藤 祐治	田辺 知治	星川 登美子	中島 健太	山田 朝彦
石黒 光二	中原 篤徳	中村 優子	堀内 秀雄	山崎 茂樹	相武 常雄
加藤 令吉	月岡 裕二	林 香君	井上 清雅	師田 久子	高木 厚人
高木 聖雨	永守 蒼穹				

# 11 「日本美術展覧会」の開催

## 改組 新 第4回日本美術展覧会

1. 会 期 平成29年11月3日より12月10日まで 33日間

〔休 館 日〕 毎週火曜日

〔観覧時間〕 午前10時～午後6時(入場は午後5時30分まで)

11月10日(金)は「日展の日」 入場無料

2. 会 場 国立新美術館(東京都港区六本木7-22-2)

3. 応募点数並びに入選点数

( ) 前年度比

	第1科 日本画	第2科 洋画	第3科 彫刻	第4科 工芸美術	第5科 書	合計
応募点数	446 (-29)	1,832 (-78)	126 (-8)	720 (+14)	8,457 (+55)	11,581 (-46)
入選点数	176 (-37)	516 (-106)	85 (-14)	420 (-26)	1,028 (+28)	2,225 (-155)
新入選点数	22 (-9)	41 (-29)	6 (-2)	32 (-6)	268 (+41)	369 (-5)

新入選点数は入選点数を含む。

4. 陳列点数

( ) 前年度比

	第1科 日本画	第2科 洋画	第3科 彫刻	第4科 工芸美術	第5科 書	合計
入 選	176 (-37)	516 (-106)	85 (-14)	420 (-26)	1,028 (+28)	2,225 (-155)
無 鑑 査	145 (+8)	124 (-5)	161 (-1)	130 (-1)	146 (+3)	706 (+4)
計	321 (-29)	640 (-111)	246 (-15)	550 (-26)	1,174 (+31)	2,931 (-150)

無鑑査＝顧問・役員・会員・準会員・前年度特選受賞者

5. 審査員および係

審査員長(理事長) 奥田小由女

◎印 審査主任

	第1科 日本画	第2科 洋画	第3科 彫刻	第4科 工芸美術	第5科 書
審査員	尾崎 真人 草薙奈津子 横山 秀樹	篠 雅廣 土方 明司 二木伸一郎	木本 文平 毛利伊知郎 守屋 正彦	黒川 廣子 中川美彩緒 樋田豊次郎	角井 博 桐山 正寿 島谷 弘幸
	◎山崎 隆夫 坂本 幸重 東 俊行 由里本 出 米谷 清和 菊池 治子 鹿見 喜陌 高増 暁子 西田幸一郎 能島 千明 古澤 洋子 曲子 明良 水野 收 青木 秀明 石田 育代 森 美樹 吉村 卓司	◎佐藤 哲 根岸 右司 伊藤 晴子 小川 尊一 岡田 征彦 熊谷 有展 田辺 知治 成田 禎介 桑原 富一 小関 修一 西田 伸一 平野 行雄 前原 喜好 伊勢崎勝人 久保 博孝 小牧 幹 渡邊 裕公	◎能島 征二 神戸 峰男 笹山 幸徳 銭亀 賢治 堤 直美 池川 直 清家 悟 中辻 伸 中村 優子 長岡 強 馬場 正邦 村井 良樹 岡本 昭 河村 佳則 堀内 有子 南川 憲生 山田 進	◎武腰 敏昭 相武 常雄 浅蔵 與成 石川 充宏 河野 榮一 並木 恒延 上森 四郎 海内 保 栗本 雅子 佐藤 好昭 月岡 裕二 内藤 英治 横山喜八郎 勝 孝 杉原外喜子 田中 嘉生 前田 和伸	◎黒田 賢一 高木 聖雨 今村 桂山 佐伯 華水 師田 久子 原田 玉童 日比野 実 松清 秀仙 森田 彦七 吉澤 鐵之 近藤 浩乎 陣 軍陽 野田 杏苑 日賀野 琢 柳 濤雪 山口 耕雲 山本 大悦

○印 係主任

	第1科 日本画	第2科 洋画	第3科 彫刻	第4科 工芸美術	第5科 書
係	坂本 幸重 ○東 俊行 由里本 出 米谷 清和 菊池 治子 鹿見 喜陌 高増 暁子 西田幸一郎 能島 千明 古澤 洋子 曲子 明良 水野 收 青木 秀明 石田 育代 森 美樹 吉村 卓司	小川 尊一 熊谷 有展 田辺 知治 成田 禎介 桑原 富一 ○小関 修一 西田 伸一 平野 行雄 前原 喜好 伊勢崎勝人 久保 博孝 小牧 幹 渡邊 裕公	笹山 幸徳 銭亀 賢治 ○堤 直美 池川 直 清家 悟 中辻 伸 中村 優子 長岡 強 馬場 正邦 村井 良樹 岡本 昭 河村 佳則 堀内 有子 南川 憲生 山田 進	○相武 常雄 浅蔵 與成 石川 充宏 河野 榮一 並木 恒延 上森 四郎 海内 保 栗本 雅子 佐藤 好昭 月岡 裕二 内藤 英治 横山喜八郎 勝 孝 杉原外喜子 田中 嘉生 前田 和伸	○高木 聖雨 今村 桂山 佐伯 華水 師田 久子 原田 玉童 日比野 実 松清 秀仙 森田 彦七 吉澤 鐵之 近藤 浩乎 陣 軍陽 野田 杏苑 日賀野 琢 柳 濤雪 山口 耕雲 山本 大悦

6. 授 賞

大臣賞	第1科	内閣総理大臣賞	田島奈須美	妖精の女王 (シェークスピア 真夏の夜の夢)
	第2科	内閣総理大臣賞	小灘 一紀	伊須気余理比売
	第3科	文部科学大臣賞	池川 直	エトルスク 古代の記憶
	第4科	文部科学大臣賞	相武 常雄	舞い降りたイシュタル
	第5科	文部科学大臣賞	真神 巍堂	碧濤

東京都知事賞	第1科	東 俊行	陽 炎
	第2科	熊谷 有展	Orange Symphony
	第3科	堤 直美	遥浪譜
	第4科	原 典生	悠 游
	第5科	日比野 実	春にむかって

日展会員賞	第1科	由里本 出	大 岬
	第2科	桑原 富一	部屋と裸婦と
	第3科	笹山 幸徳	木 蓮
	第4科	得地 秀生	清 風
	第5科	永守 蒼穹	鎧武者の一騎打ち

特 選

第1科	井上 律子	雨あがる一秋学期	久保 文音	君はその種
	齊藤 靖子	想	中馬 由輔	痕
	新川 美湖	風の韻律	服部 泰一	机上のスクランブル交差点
	潘 星道	TOUKEI	村林 典博	御堂
	山内登喜雄	まよいの樹		
第2科	大淵 繁樹	宵の長崎港	鍵主 恭夫	音
	吉川 和典	対峙する時間	齋藤 均	輝
	田中 里奈	Meal (食卓)	ナカジマカツ	樹 海
	中村 龍介	夏 色	本田 年男	ノスタルジー
	本山 二郎	萌芽の輝き	山内 大介	暁のコンチェルト
第3科	遠藤 徳	古里・帰還の日	桑原 秀栄	通り抜ける風
	元田 木山	夢を持って、自信持って	白坂 弘子	運
	永江 智尚	螺 II	長谷川倫子	秋 桜
	丸田多賀美	家族から	三上 健治	出演を待つ
	横山 丈樹	双樹III	脇園奈津江	冬の朝~あなたに逢いに~
第4科	青木 宏憧	守箱・海月	小田 謙二	真空のゆらぎ
	木谷 陽子	夜の翼	高橋 斗雄	古楽の余韻
	谷口 勇三	希望の方舟(素時体)	西 緑	擁 耀
	早瀬 郁恵	待 宵	古瀬 政弘	彼方の光
	南 正剛	氷裂2017-1	山本由紀子	蠢 く
第5科	岩井 秀樹	九条良経 秋の歌	川合 玄鳳	三好達治詩
	倉橋 奇艸	灘	佐井 麗雪	王維詩
	鈴木 立齋	諸葛孔明語他	寺坂 昌三	月 光
	歳森 芳樹	袁枚詩	長井 素軒	夕されば
	松原 宏仙	月影	宮負 丁香	施肩吾詩

7. 入場者数 合計125,776人

( ) 前年度比

有 料	入場者数(人)	無 料	入場者数(人)
一 般 券	11,646 (-48)	招 待 券	49,297 (-1,210)
学 生 券	556 (-49)	美 術 学 生 券	765 (+73)
トワイライトチケット ( 一 般 )	3,575 (-137)	小中学生無料鑑賞券	5,676 (-563)
トワイライトチケット ( 学 生 )	325 (+32)	資 格 証	23,478 (-2,057)
一般券(場外売)	135 (+53)	優 待 証	1,040 (-2,829)
一 般 団 体 券	4,335 (+1,007)	美術家連盟・評論家連盟	732 (-336)
学生団体[高・大]券	357 (-437)		
一 般 前 売 券	1,560 (±0)		
学生前売[高・大]券	14 (-1)		
特 別 入 場 券	16,607 (-251)		
新聞販売店用チケット	5,678 (-524)		
計	44,788 (-355)	計	80,988 (-6,922)

月日	曜日	入場者数(人)	月日	曜日	入場者数(人)	月日	曜日	入場者数(人)
11/2	木	3,575	11/15	水	3,037	11/28	火	休館日
11/3	金・祝	7,676	11/16	木	3,373	11/29	水	4,299
11/4	土	3,131	11/17	金	2,636	11/30	木	3,203
11/5	日	2,241	11/18	土	2,771	12/1	金	3,138
11/6	月	2,039	11/19	日	3,403	12/2	土	4,463
11/7	火	休館日	11/20	月	2,864	12/3	日	4,699
11/8	水	2,191	11/21	火	休館日	12/4	月	3,504
11/9	木	2,171	11/22	水	3,106	12/5	火	休館日
11/10	金	(日展の日) 9,086	11/23	木・祝	4,563	12/6	水	3,758
11/11	土	2,997	11/24	金	3,381	12/7	木	4,118
11/12	日	2,771	11/25	土	3,803	12/8	金	3,303
11/13	月	3,030	11/26	日	3,708	12/9	土	4,982
11/14	火	休館日	11/27	月	3,413	12/10	日	5,343

※11/2は出陳者内覧会

## 巡回日展

改組新第3回展分を1会場、改組新第4回展分を2会場、計3会場で開催。

	開催地	開催期間	会場	開催者	入場者数(人)
改組新第3回展	富山	H29. 4. 15～H29. 5. 7	富山県民会館美術館	北日本新聞社	25,009
改組新第4回展	京都	H29. 12. 17～H30. 1. 12	京都市美術館別館 みやこめっせ・日図デザイン博物館	日展京都展実行委員会	22,521
	大阪	H30. 2. 24～ 3. 25	大阪市立美術館	日展大阪展実行委員会	40,177

## 12 美術に関する講演会及び講習会の開催

### 講演会・シンポジウム・映像による作品解説等

専門的・客観的視点でのテーマを設けた講演会や、各科独自にシンポジウム形式の討論会を行うほか、日展作家が映像を使って出品作品をわかりやすく解説する。

主催 国立新美術館 公益社団法人 日展  
場所 国立新美術館 3階 講堂(入場無料)

11月4日 (土)	午後 1:30～3:30 ※途中10分休憩	(日本画) 映像による作品解説「自作を語る」 今年度審査員と新入選者による座談会	平成29年度受賞者 平成29年度審査員・新入選者
11月5日 (日)	午後 1:30～3:30 ※途中10分休憩	(洋画) 「今年度の受賞者と作品の紹介」 座談会「日展の洋画について」	平成29年度審査員 佐藤 哲 平成29年度審査員(係主任・副主任) 平成29年度特選受賞者 (司会)丸山 勉
11月10日 (金) 【日展の日】	午後 1:30～3:50 ※途中10分休憩	(基調講演)「日展の巨匠たち」—伝説はその場から生まれた— 京都国立近代美術館 館長 柳原正樹氏 (シンポジウム)日展110年『日展の歴史と未来を語る』 パネリスト 京都国立近代美術館 館長 柳原正樹氏 奥田小由女 土屋禮一 佐藤 哲 能島征二 井茂圭洞 (司会)三田村有純	
11月11日 (土)	午後 1:30～3:30	シンポジウムによる討論会「彫刻を語る」 石黒光二 木代喜司 紺谷 武 安田陽子 鈴木紹陶武 映像による作品解説「彫刻」 山田朝彦 西村祐一 寺山三佳	
11月18日 (土)	午前 午後 11:00～1:00 ※途中10分休憩	シンポジウムによる討論会「日展の工芸美術を語る」 武腰敏昭 石川充宏 河野榮一 内藤英治 原 典生 藤田 仁 三田村有純 映像による作品解説「工芸美術」 石川充宏 河野榮一 内藤英治	
11月23日 (木-祝)	午後 1:30～3:30 ※途中10分休憩	シンポジウムによる討論会「日展の書」 高木聖雨(進行) 中村伸夫 原田玉童 日比野実 綿引滔天 映像による作品解説「書」 中村伸夫 原田玉童 日比野実 綿引滔天	
11月25日 (土)	午前 午後 11:00～12:00 ※途中10分休憩	映像による作品解説「日本画」 池内璋美 岩田壮平 片山侑胤 古澤洋子 森 美樹 (司会)坂本幸重	
12月2日 (土)	午前 午後 11:00～12:00 ※途中10分休憩	座談会「日展の洋画について」 岡田征彦 難波 滋 平成29年度新入選者	
12月3日 (日)	午後 12:30～1:30 1:40～2:40 2:50～3:50	映像による作品解説「彫刻」 谷村俊英 加茂為男 田中厚好 映像による作品解説「工芸美術」 平成29年度審査員 映像による作品解説「書」 高木厚人 永守蒼穹 綿引滔天	

※総参加人数 2,265名  
(9日間 基調講演1回、シンポジウムによる討論会4回、座談会2回、作品解説10回)

## らくらく鑑賞会

出品作家達とゆっくり全科のダイジェストを鑑賞する。自己紹介から始まり、昼食や休憩などはさみながら、鑑賞者が、作家、作品と一歩近づいて、展覧会を楽しむ。

主催 国立新美術館 公益社団法人 日展

場所 国立新美術館(日展会場)

	日本画	洋画	彫刻	昼食	書	工芸美術
	午前10:45～	午前11:30～	午後12:15～	午後12:50～	午後2:00～	午後2:45～
11月6日 (月)	佐々木 曜	佐藤祐治	※11/6のみ 14:00～ 清家 悟		※11/6のみ 12:15～ 有岡 鄭崖	相武常雄
11月13日 (月)	米倉正美	片岡世喜	嶋畑 貢		関 吾心	石川充宏
11月20日 (月)	東 俊行	松田 茂	竹谷邦夫		吉澤鐵之	月岡裕二
11月27日 (月)	手塚恒治	小関修一	宇津孝志		土橋靖子	河野榮一

◆参加人数・・・29名（会期中の月曜日4日間、全4回）

○上記プログラムの他に、団体との共同企画により以下の日程で鑑賞会を実施した。

主催 全日空社友会 公益社団法人 日展

場所 国立新美術館(日展会場)

	午前11:00～	午前11:45～	午後12:30～	午後1:40～
11月16日 (木)	菊池治子 (日本画)	寺久保文宣 (洋画)	昼食	(自由鑑賞)
11月17日 (金)	澤野慎平 (日本画)	丸山 勉 (洋画)	昼食	(自由鑑賞)

※総参加人数 28名

## ミニ解説会

一人からでも解説が受けられる。来館時、好きな部門に申し込みをすれば、少人数の解説会に参加できる。

開催日程 改組 新 第3回日展会期中の平日（土・日・祝日・初日、11月10日を除く）

午後1時30分～ 30分程度。

定員 各部門20名（5部門）

◆参加人数・・・890名参加（18日間）

## 13 美術鑑賞及び創作に関する体験講座等の開催

### アートスクール

イベントスペースを利用し、「日展アートスクール」を下記日程で開講。(有料)

指導：谷口勇三(日展会友)

- ① 日展アートスクール30 「はじめての陶芸」  
平成29年4月～6月 合計6回開講
- ② 日展アートスクール31 「はじめての陶芸」  
平成29年7月～9月 合計6回開講
- ③ 日展アートスクール32 「はじめての陶芸」  
平成30年1月～3月 合計6回開講

### 親子鑑賞教室

日展鑑賞を通じて“親子で一緒に感じる、考える、話す”時間を持ち、作品との出会い、発見などの体験を共有する。素材体験から鑑賞まで。

主催 国立新美術館 公益社団法人 日展

後援 こころの東京革命協会

場所 国立新美術館 3階 講堂・研修室 各科陳列会場

		指 導 者				
		日本画	洋 画	彫 刻	工芸美術	書
11月12日 (日)	午前 10:30～	亀山祐介 福田浩之 稲田亜紀子	井上 武 菊池元男 前原喜好 星川登美子 佐藤祐治			植松龍祥 岩村節盧 野田杏苑
	午後 2:00～			(デモンストレーション) 元田木山 (指導) 石黒光二 堀内秀雄 山崎茂樹 中村優子 (サポート) 山田朝彦 原田治展 村山 哲 野原昌代 中原篤徳 吉岡 徹 寺山三佳	高岡由美子 山崎輝子 川口知子 (サポート) 相武常雄 月岡裕二	

11月19日 (日)	午前 10:30～	能島浜江 松崎十朗 藤島大千	天野富美男 桑原富一 西山松生 渡邊 明			大澤城山 稲村龍谷 寺岡棠舟
	午後 2:00～			(デモンストレーション) 中村優子 (指導) 石黒光二 堀内秀雄 山崎茂樹 中村優子 (サポート) 山田朝彦 原田治展 村山 哲 野原昌代 中原篤徳 吉岡 徹 寺山三佳	小林祥晃 上原利丸 安藤タツ子 (サポート) 石原真理	
11月26日 (日)	午前 10:30～	岩田壮平 川田恭子 谷川将樹	田辺知治 栗原高光 倉林愛二郎 中島健太			井上清雅 河西撲堂 吉澤劉石
	午後 2:00～			(デモンストレーション) 堀内有子 (指導) 石黒光二 堀内秀雄 山崎茂樹 中村優子 (サポート) 山田朝彦 原田治展 村山 哲 野原昌代 中原篤徳 吉岡 徹 寺山三佳	曾根洋司 安藤 工 (サポート) 加藤令吉 林 香君 村山恵子 高橋和則	

◎総参加人数 78 組 214 名

## 夏休み1日ART体験「第13回 Oneday Art」

「作品をつくる」体験をし、作品や作家とのかかわりを通して多様な世界観を学んでほしい—  
という日展の芸術文化普及活動。

制作した作品は鑑賞プロジェクトチームの指導のもとに陳列、8月18日から8月22日まで日展会館において展示した。参加者以外にも一般の鑑賞者、日展会員などたくさんの人が訪れた。

※共同制作の作品は、この他日展会場、パブリックスペースでも展示。

主催 公益社団法人 日展

後援 台東区教育委員会 荒川区教育委員会 こころの東京革命協会

場所 日展会館・イベントスペース 他

		指導作家	時間	参加人数	内 容
7月21日 (金)	工芸美術 (陶芸) ①AM ②PM	加藤令吉 林 香君 谷口勇三 (サポート) 井上英基 谷口直之 金井伸弥 水谷俊雄	①10:00 ～ 12:00 ②14:00 ～ 16:00	35組 62名 (19組35 名・19組 27名)	・『縄文—土と火の出会い』 ●土器風の器をつくる ●陶芸に関する基礎知識。 ●耐火用の粘土を使用。基本的な技法を学びながら造形。 参考作品を見て、出来上がりをイメージ。 各自で用意した <b>デザイン画</b> をもとに制作。縄文風の紋様を施す。 ●作品は、(後日)乾燥後、炭化焼成。担当作家による仕上げ、最終チェック。
7月22日 (土)	工芸美術 (漆)	青木宏懂 川口 満 武田 司 繁昌孝二 山口和子 相武常雄(鍛金) 月岡裕二(截金)	13:00 ～ 16:00	28組 50名	・『金でかざろう!漆のお皿』 ●15cmの平皿に沈金の技法で絵を描く。 ●漆に関する基礎知識。漆の特徴(種類・性質)を知る。 ●各自で用意した <b>デザイン画</b> をもとに漆を塗った皿を引っ掻く。 ●引っ掻いた箇所沈金の技法で色を施す。 ●磨いて仕上げ。 ●講評。
7月30日 (日)	日本画	亀山祐介 川田恭子 能島浜江 岩田壮平 (サポート) 米谷清和 青鹿美奈 内田有美	11:00 ～ 16:30	27組 58名	・『金銀の団扇で夏を涼しく過ごそう』 —岩絵具・金銀砂子を使って— ●作品例を見せながら日本画の特徴を説明。 ●画材(岩絵具や麻紙)や、日本画の基本的な技法に関する知識。 ●予め金、銀の箔を貼った団扇を使用。制作の工程を説明。 ●作家のデモンストレーション ●各自用意してきた <b>デザイン画</b> を元に岩絵具などで描いた後、乾かす。 ●アクセントをつけたい箇所に筆で膠をひき、砂子をまく。半紙で押えて乾かす。 ●講評。
8月2日 (水)	書	井上清雅 師田久子 綿引滔天 (サポート) 角田大塚 松浦龍坡 斉藤真澄 尾花太虚 滑田耀齋 (監督) 高木聖雨 高木厚人 師田久子 永守蒼穹	13:00 ～ 16:00	30組 63名	・『手書き文字バンザイ!!』 ●書に関する基礎知識。 ●ハガキ大に好きな文字を書き、ラミネート加工する。 ●自分の印を彫り、押印して作品を完成させる。 ●(→つくった作品を切手に) ●色々な書体で書いてみる。 ●墨作り職人の実演。練った墨玉を握って、握り墨を体験。 ●講評。
8月3日 (木)	洋画	田辺知治 成田禎介 大友義博 難波 滋 星川登美子 茅野吉孝 佐藤祐治 中島健太	10:00 ～ 15:00	17組 30名	・『静物を描いてみよう』(油彩・水彩) ●F4のキャンバスを使い、静物(生花、夏野菜などのモチーフ)を木炭でスケッチ。油彩で着色。 ●作家のデモンストレーション ●油彩画の特徴 油絵具の使い方 ●描きあがった作品にサインを入れる。 ●額に入れてみる。 ●講評。
8月4日 (金)	彫刻	石黒光二 堀内秀雄 山崎茂樹 中村優子 中原篤徳 (サポート) 原田治展 野原昌代 村山 哲 堀尾秀樹 吉岡 徹 堀内有子 寺山三佳 安田陽子 廣川政和 加山総子 鈴木紹陶武 (オブザーバー) 山田朝彦	13:00 ～ 16:00	32組 53名	・『つくってみよう私だけの彫刻』 —彫刻に挑戦!— ●彫刻に関する基礎知識。 ●(子供)木の土台とアルミ線、紙粘土による制作 台座の上にアルミ線の心棒と紙粘土の人物や動物、イメージを形にしたものをジョイントさせる。 ●講評。 (中学生・保護者)テラコッタで頭像を作る。 ●作品は、乾燥させた後、焼成する。

<p style="text-align: center;"><b>実施内容(共同制作)</b> ※1500×850mm1枚もしくは750×850mm2枚パネル</p>	
日本画	<p>『夏の山』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●担当作家が描いた山の風景をバックに、各自用意した<b>デザイン画</b>を元に描いていく。</li> </ul>
洋画	<p>『自画像』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●鏡を見て、150mm角のボール紙に自分を描く。</li> <li>●作家が描いた背景に、自画像を貼りつけていく。</li> </ul>
彫刻	<p>『好きな生きものをつくろう』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●好きな生きものをイメージし、各自用意した<b>デザイン画</b>を元に紙粘土で制作。宇宙や地球をイメージしたパネルに取り付ける。</li> </ul>
工芸美術 (陶) (漆)	<p>『古代のメッセージⅡ』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●大きな陶板をパーツに分け、銘々が好きな縄文風の紋様を施す。炭化焼成後、大きな陶板の形にもどす。原始、古代をイメージして、大きな陶板を制作。</li> </ul> <p>『海の生きもの』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●大きな漆の一枚板に、海の中をイメージしたモチーフを引っ搔いていく。作家が沈金で仕上げる。</li> </ul>
書	<p>『夏の風』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●扇子に好きな文字を書く。</li> <li>●ハガキ大の半紙に好きな文字を書き、切手シートにする（後日→パブリックスペース陳列用）</li> </ul>

◎総参加人数 169 組 316 名

## 14 研究冊子及び図書の刊行

### 出版企画実施内容（平成29年度中に刊行または印刷）

#### 改組 新 第4回日展目録

- [判 型] B5判（タテ18.2cm×ヨコ25.8cm）72頁  
[発行日] 平成29年11月3日  
[発行部数] 5,000部  
[定 価] 100円 [税込]  
[内 容] 東京会場全陳列作品題名および作家名・現住都道府県名を掲載  
授賞理由、展示早見表など諸資料掲載  
[表 紙] 岩倉 寿  
[製 作] 新協印刷株式会社

#### 改組 新 第4回日展作品集

- [判 型] A4判変型（タテ29.7cm×ヨコ22cm）154頁 614点掲載  
[発行日] 平成29年11月3日  
[発行部数] 5,000部  
[定 価] 2,700円 [税込]  
[内 容] 全会員・審査員・受賞者の出品作品をオールカラーで収録  
諸資料掲載  
[表 紙] 井茂圭洞（出品作）  
[製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

#### 改組 新 第4回日展アートガイド ―作家のことば―

- [判 型] A5判変型（タテ22cm×ヨコ15cm）216頁 370点掲載  
[発行日] 平成29年11月8日  
[発行部数] 4,200部  
[定 価] 1,000円 [税込]  
[内 容] 主要作品をオールカラーで収録、作家本人による作品解説、釈文(書)付  
各部門の技法解説文など諸資料掲載  
[表 紙] 岩倉 寿・佐藤 哲・山本眞輔・伊藤裕司・新井光風（出品作）  
[製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

#### 改組 新 第4回日展図録（日本画）

- [判 型] A4判変型（タテ29.7cm×ヨコ22cm）74頁 321点掲載  
[発行日] 平成29年11月8日  
[発行部数] 2,200部  
[定 価] 3,000円 [税込]  
[内 容] 日本画部門の全陳列作品をオールカラーで収録、作家名・作品題名（読み仮名付）、  
作品寸法、審査所感、諸資料掲載  
[表 紙] 山崎隆夫（出品作）  
[製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

#### 改組 新 第4回日展図録（洋画）

- [判 型] A4判変型（タテ29.7cm×ヨコ22cm）134頁 640点掲載  
[発行日] 平成29年11月8日

[発行部数] 4,300部  
[定 価] 3,000円 [税込]  
[内 容] 洋画部門の全陳列作品をオールカラーで収録、作家名・作品題名(読み仮名付)、  
作品寸法、審査所感、諸資料掲載  
[表 紙] 寺坂公雄(出品作)  
[製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

#### 改組 新 第4回日展図録(彫刻)

[判 型] A4判変型(タテ29.7cm×ヨコ22cm) 68頁 246点掲載  
[発 行 日] 平成29年11月8日  
[発行部数] 700部  
[定 価] 3,000円 [税込]  
[内 容] 彫刻部門の全陳列作品をオールカラーで収録、作家名・作品題名(読み仮名付)、  
作品寸法、審査所感、諸資料掲載  
[表 紙] 神戸峰男(出品作)  
[製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

#### 改組 新 第4回日展図録(工芸美術)

[判 型] A4判変型(タテ29.7cm×ヨコ22cm) 116頁 550点掲載  
[発 行 日] 平成29年11月8日  
[発行部数] 1,700部  
[定 価] 3,000円 [税込]  
[内 容] 工芸美術部門の全陳列作品をオールカラーで収録、作家名・作品題名(読み仮名  
付)、作品寸法、技法表記、審査所感、諸資料掲載  
[表 紙] 奥田小由女(出品作)  
[製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

#### 改組 新 第4回日展図録(書)

[判 型] A4判変型(タテ29.7cm×ヨコ22cm) 200頁 カラー173点、モノクロ1,001点、  
合計1,174点掲載  
[発 行 日] 平成29年11月8日  
[発行部数] 3,458部  
[定 価] 3,000円 [税込]  
[内 容] 書部門の全陳列作品を全会員・審査員・てん刻はカラー、他はモノクロで収録  
作家名・作品題名(読み仮名付)、作品寸法、審査所感、諸資料掲載  
[表 紙] 星 弘道(出品作)  
[製 作] 富士美術印刷株式会社

#### 絵はがき

[判 型] はがきサイズ(10.5cm×15cm)  
[定 価] 400枚単位—24,000円[税込] (売店販売定価1枚—100円[税込])  
[製 作] 有限会社旭プロセス製版、有限会社藝林社、ニューカラー写真印刷株式会社、  
半七写真印刷工業株式会社、富士美術印刷株式会社

#### カラー写真

[判 型] 2Eサイズ(10.7cm×15.3cm)  
[定 価] 10枚単位—6,000円[税込] (売店販売定価1枚—350円[税込])  
[製 作] 株式会社アートデザインセンター

## 日展ニュースの発行

第165号	平成29年 6月30日発行	発行部数	24,000部
第166号	平成29年 9月28日発行	発行部数	40,000部
第167号	平成29年12月25日発行	発行部数	30,000部
第168号	平成30年 3月20日発行	発行部数	24,000部

## 15 美術に関する研究及び調査

### 日展会館・日展新会館企画実施内容

#### [会館スペースの貸出し]

展覧会場や会議・研究会の場として、会館スペースの貸出しを行った。

#### (展覧会)

名 称	展 示 内 容	開催期間・会場	入場者数(人)
第10回 プラチナアート 大賞展2017	平面作品(日本画・油彩・水 彩・版画・パステル等)	平成29年 4月14日～4月16日 日展新会館	91
第6回爽創会彫刻展	彫刻作品	4月21日～4月27日 日展新会館	183
2017年モノの動物園	立体作品等	5月20日～5月21日 日展新会館	42
第7回国際ヒーリングアート 芸術協会会員合同展	パステル画作品等	5月25日～5月28日 日展新会館	151
第3回 菱川賞展覧会	日本画、洋画作品等	9月1日～9月7日 日展新会館	386
第36回 D A A J 展 (全日本歯科美術展)	洋画、陶芸作品等	9月17日～9月21日 日展会館	161
第2回千画会展2017	洋画作品	9月17日～9月24日 日展新会館	151
日良中弥の雅陶展IX	陶芸作品	10月7日～10月10日 日展新会館	105
ART-Pal 2017@谷中	絵画、手工芸作品等	10月15日～10月16日 日展新会館	77
第29回 J G S ボタニカルアート展	ボタニカルアートの絵画 作品	10月20日～10月22日 日展会館	573
和か菜 新作発表会	染色作品	11月6日～11月7日 日展会館	5
第8回国際ヒーリングアート 芸術協会会員合同展	パステル画作品等	11月9日～11月12日 日展新会館	204
慶應義塾中等部 美術部 OB・OG・現役展	絵画作品	11月14日～11月19日 日展新会館	90
メディア・ルネサンス -平野富二生誕170年祭-	活版印刷作品等	11月24日～11月26日 日展新会館	154

名 称	展 示 内 容	開催期間・会場	入場者数(人)
師走展	写真作品 (出展：東京工業大学写真研究部、 一橋大学・津田塾大学写真部)	12月7日～12月12日 日展新会館	74
秋草学園高等学校美術部 第2回鈴華展	絵画作品等	12月15日～12月17日 日展新会館	134
東葉絵画教室展	絵画作品	平成30年 3月8日～3月11日 日展新会館	137
第6回月歩展	書作品	3月20日～3月25日 日展新会館	362
薬本武則個展	洋画作品	3月26日～4月1日 日展新会館	224

(会議・研究会・教室等 使用団体)

アートリンク上野一谷中実行委員会  
 藍の会  
 池袋絵画研究会  
 一般社団法人 新極美術協会  
 芥子園研究会  
 絵画集団M I O  
 株式会社シー・エム・エス  
 株式会社日本創芸教育  
 寒玉書道会  
 K. Drawing. A&C  
 現代水墨画協会  
 公益財団法人 ヤマハ発動機スポーツ振興財団  
 公益社団法人 日本新工芸家連盟 関東地区会  
 公益社団法人 日本彫刻会  
 秀彩会  
 新日春会  
 新日本美術協会  
 全国水墨画美術協会  
 蒼騎会  
 太陽美術協会  
 朝聞書会  
 紡学習会  
 東京書学アカデミー  
 東京地区合同研究会  
 東陶会  
 白日会  
 蒔絵の会

(平成29年度会館スペース貸出収入) \*金額は税込  
 合計 2,762,450円 前年度比 -694,400円

## [自主企画展]

会館スペースを利用し、自主企画展(入場無料)を開催。

名 称	展 示 内 容	開催期間・会場	入場者数(人)
日展アートスクール10周年記念 第2回陶芸作品展	アートスクール受講者の 制作による陶芸作品	平成29年 4月29日～5月7日 日展新会館	1,674
第13回Oneday Art 作品発表会	ワンデイアート参加者の 制作による日本画・洋画・ 彫刻・工芸美術・書作品	8月18日～8月22日 日展会館 日展新会館	473
—所蔵作品展— 戌・日本の冬	日本画・洋画・彫刻作品 合計11点	平成30年 2月10日～3月4日 日展新会館	313